



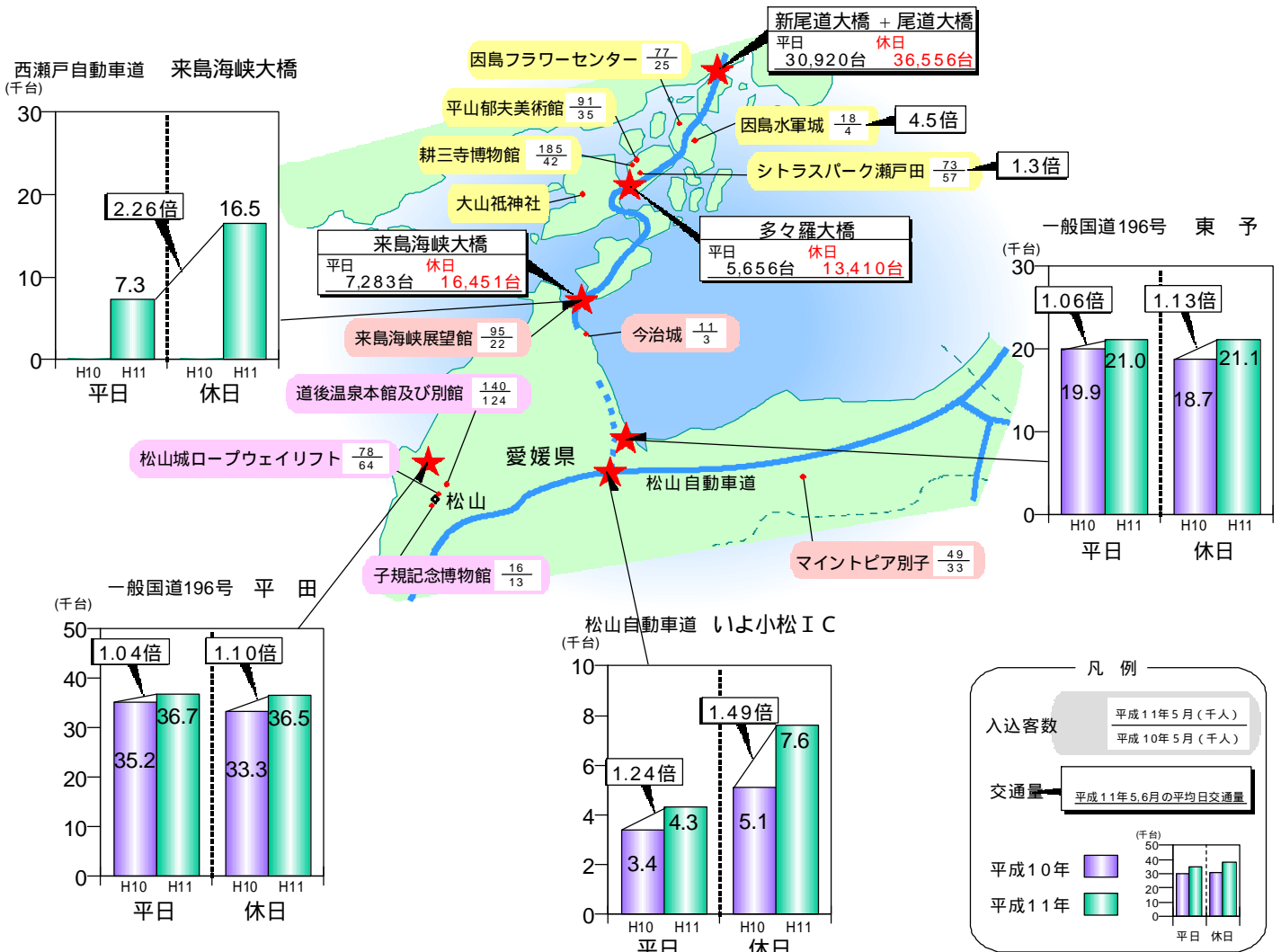
西瀬戸自動車道周辺の交通量変化

西瀬戸自動車道供用後における、中予・東予地域の交通量変動について総交通量を比較してみました。

平成11年5月の島嶼部への入込客は、対前年同月で1.3～4.5倍と大幅な伸びを示している。
 また、来島海峡大橋の交通量も休日が平日の2.26倍となっており、開通ブームの影響で来訪者が増え、架橋効果が表れている。
 また、西瀬戸自動車道へのアクセスポイントである松山自動車道・いよ小松ICにおける出入交通量は、前年同月より平日・休日ともに増加しており、休日だけでは前年より48.8%の大幅増加となっている。
 同様に、一般国道196号の平田・東予地点においては、平日・休日ともに僅かではあるが増加傾向となっており、休日で1.10～1.13倍の増加となっている。

・西瀬戸自動車道とその周辺の交通量と、 周辺観光施設の観光入込客の推移

交通量は、平成10,11年、平日・休日ともに、5,6月の平均日交通量を使用した



松山自動車道・いよ小松IC 5, 6月の出入交通量		平成11年	平成10年	前年同月(期)比率
	平日平均	4,291台	3,449台	24.2%増
	休日平均	7,590台	5,101台	48.8%増